

(報告)

丹後地域において「学舎」を導入する府立高校の
名称に係るアンケート調査の結果について

丹後地域において「学舎」を導入する府立高校の名称に係るアンケート調査の結果について、下記のとおり報告します。

平成30年 9月11日

教育長 橋本 幸三

記

1 アンケート調査結果

(1) 回答者住所

宮津市	京丹後市	伊根町	与謝野町	その他	無回答	計
257	209	75	129	45	3	718

(2) 回答者情報 (複数回答可)

児童・生徒	保護者	その他 (地元住民、高校OB等)	無回答
61	184	496	5

(3) 現名称若しくは新名称の回答数

現名称	どちらでもない	新名称
547	20	151

現名称を残す場合に使用する高校名

宮津	加悦谷	網野	久美浜
539	7	239	14

回答のあった新名称案

宮津・加悦谷		網野・久美浜	
天橋立	28	京丹後	47
天橋	11	丹後	13
天の橋	10	北丹	6
橋立	9	小天橋	3
天橋義塾	5	その他	38
その他	65		
回答数	128	回答数	107

(4) 名称の考え方についての意見等 (抜粋)

学校の歴史、規模、卒業生の数等を勘案すべきである。また、制服、校歌等も併せて検討すべきである。
知名度の高い方の高校名を残すべきである。
校名には各校の歴史、卒業生の思い出等があり、むやみに新名称に変えることは好ましくない。
名称を変更するとこれまでの卒業生の母校がなくなったように思える。馴染みがなくなる。
どちらかの学校名をそのまま使用する案は吸収合併のようなかたちになるので避けるべきである。新名称にすべきである。
新しい学校であるから、公平性の観点からも新名称にすべきである。

2 今後の予定

- 9月19日(水) 第3回丹後地域の府立高等学校の校名に関する意見聴取会議
※市町の意見について聴取
- 11月11日(日) 「平成32年度からの丹後の府立高校の新しいカタチ」説明会
- 17日(土)
- 18日(日)



新しい学びの場である「学舎」を導入する府立高校の名称を検討しています。皆さんの御意見をお寄せください。

京都府教育委員会では、地域に府立高校を残し、学校・生徒・地域をつなぐ新たな高校として、「学舎」を平成32年度から導入することとしています。

「学舎」はこれまでの府立高校にはない新しい学びの場として、遠隔教育システムの導入、部活動や特別活動での連携をはじめ、これまで以上に府立高校の魅力を引き出すものとして進めたいと考えています。

この「学舎」を導入する＜宮津高校・加悦谷高校＞と＜網野高校・久美浜高校＞の名称を、これからの丹後地域の高校教育を担う高校として、どのような名称にしていくのかを検討しています。

名称の考え方に基きまして、裏面の項目に基づき、皆さんの御意見をお寄せください。

【意見募集期間】平成30年8月10日（金）まで ※郵送の場合、当日消印有効

【公表資料】「丹後から未来を創る」（平成30年3月配布） ・丹後地域における府立高校の在り方検討 ※京都府教育委員会のHP (<http://www.kyoto-be.ne.jp/>)で、これらの資料を公表しています。

切 取 線



提出有効期間
平成30年8月
10日まで

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

京都府教育庁指導部
高校教育課高校改革担当 行



切 取 線

郵便はがき

6	0	2	8	7	9	0
---	---	---	---	---	---	---

【提出方法】

- 郵便の切取線で切り取りの上、裏面に記入いただいたき、お送りください。※切手は不要です。
- 電子メール
京都府教育委員会HP (<http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/>) からダウンロードした様式に記入いただき、次の電子メールアドレスにお送りください。 koukyou@pref.kyoto.lg.jp
- FAX
裏面回答欄に記入いただき、そのまま次のFAX番号にお送りください。 075-414-5847

【お問い合わせ先】

京都府教育庁指導部 高校教育課
電話：075-414-5857 FAX：075-414-5847
E-mail：koukyou@pref.kyoto.lg.jp

京都府教育委員会

— 新しい学びの場「学舎」を導入する府立高校の名称の考え方 —

次の項目について、回答内容を「回答欄」に記入してください。 ※提出方法は表面のとおりです。

- 1 お住まいの地域を次の①～⑤から選択してください。その他(お住まいの市町村名を記入してください。)
 ①宮津市 ②京丹后市 ③伊根町 ④与謝野町 ⑤その他
- 2 お答えいただいた方を次の①～⑦から選択してください。
 ①小学生又は特別支援学校小学部生 ②中学生又は特別支援学校中学部生
 ③高校生又は特別支援学校高等部の保護者
 ④小学生又は特別支援学校小学部の保護者 ⑤中学校又は特別支援学校中学部の保護者
 ⑥高校生又は特別支援学校高等部の保護者
 ⑦その他(〇〇高校卒業生、地元住民など記入してください。)
- 3 名称(校名及び学舎名)の考え方についてご意見を記入してください。
 (「回答欄」に記入してください。)

- 4 具体的な名称の考え方について、AまたはBを選択してください。(「回答欄」の記号に○をつけてください。)
- Aの場合、それらの名称について①又は②、③又は④を選択してください。(「回答欄」の番号に○をつけてください。)
- Bの場合、それらの学舎名について①又は②、③又は④を選択してください。(「回答欄」の番号に○をつけてください。)
- なお、それを選んだ理由も記入してください。

A どちらかの高校名をそのまま使用し、それぞれの「学舎」について、現名称を通称名として使用する。

→ 宮津高校・加悦谷高校

① <宮津高校宮津学舎・宮津高校加悦谷学舎>
 ② <加悦谷高校宮津学舎・加悦谷高校加悦谷学舎>

→ 網野高校・久美浜高校

③ <網野高校網野学舎・網野高校久美浜学舎>
 ④ <久美浜高校網野学舎・久美浜高校久美浜学舎>

B 高校名は新名称とする。

1 _____

2 _____

3 _____

4 _____

A → ① 又は ② ③ 又は ④
 <理由>

B → _____ 高校 () 学舎
 _____ 高校 () 学舎
 _____ 高校 () 学舎
 <理由>

ご協力ありがとうございました。